



2012年6月22日

各位

会社名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山下 正弘
(コード番号 4569 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション統轄部長 宮木 修次
電 話 03-3293-3414

2012年6月 新製品の発売のお知らせ

キョーリン製薬ホールディングス株式会社(本社 東京都千代田区、代表取締役社長 山下正弘)の子会社であるキョーリン リメディオ株式会社(本社 石川県金沢市、代表取締役社長 荻原茂)は2012年6月追補収載品4成分10品目をこの度、新発売いたします。

今後もキョーリン リメディオ(株)は、信頼感のあるジェネリック医薬品を発売することにより健康貢献という企業理念の具現化を目指します。

記

追補収載品

品 名	包 装
ゾルピデム酒石酸塩錠5mg「杏林」	PTP100錠、PTP700錠、PTP1000錠 バラ1000錠
ゾルピデム酒石酸塩錠10mg「杏林」	PTP100錠、PTP700錠、PTP1000錠 バラ1000錠
ロサルタンカリウム錠25mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠、PTP700錠 PTP1000錠
ロサルタンカリウム錠50mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠、PTP700錠、
ロサルタンカリウム錠100mg「杏林」	PTP100錠
ピオグリタゾン錠15mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠
ピオグリタゾン錠30mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠
ピオグリタゾンOD錠15mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠
ピオグリタゾンOD錠30mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠
グリメピリド錠0.5mg「杏林」	PTP100錠、PTP500錠

以上

<製品概要>

1. 製品名 和名：ゾルピデム酒石酸塩錠5mg・10mg「杏林」
洋名：ZOLPIDEM TARTRATE Tablets 5mg・10mg “KYORIN”
2. 一般名 ゾルピデム酒石酸塩
3. 効能・効果 不眠症（統合失調症及び躁うつ病に伴う不眠症は除く）
4. 用法・用量 通常、成人にはゾルピデム酒石酸塩として1回5～10mgを就寝直前に経口投与する。なお、高齢者には1回5mgから投与を開始する。年齢、症状、疾患により適宜増減するが、1日10mgを超えないこととする。
5. 薬価 5mg 1錠：26.9円
10mg 1錠：42.8円
6. 包装 5mg：PTP包装 100錠、700錠、1000錠
バラ包装 1000錠
10mg：PTP包装 100錠、700錠、1000錠
バラ包装 1000錠
7. JANコード 5mg：PTP100錠：4987060304483
PTP700錠：4987060304506
PTP1000錠：4987060304490
バラ1000錠：4987060304513
10mg：PTP100錠：4987060304520
PTP700錠：4987060304544
PTP1000錠：4987060304537
バラ1000錠：4987060304551
8. 薬価収載日 2012年6月22日
9. 発売日 2012年6月22日

<製品概要>

1. 製品名 和名：ロサルタンカリウム錠25mg・50mg・100mg「杏林」
洋名：LOSARTAN POTASSIUM Tablets 25mg・50mg・100mg“KYORIN”
2. 一般名 ロサルタンカリウム
3. 効能・効果 高血圧症
4. 用法・用量 通常、成人にはロサルタンカリウムとして25～50mgを1日1回経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日100mgまで増量できる。
5. 薬価 25mg 1錠：45.3円
50mg 1錠：86.0円
100mg 1錠：129.0円
6. 包装 25mg：PTP包装 100錠、500錠、700錠
50mg：PTP包装 100錠、500錠、700錠、1000錠
100mg：PTP包装 100錠
7. JANコード 25mg：PTP100錠：4987060304599
PTP500錠：4987060304605
PTP700錠：4987060304612
50mg：PTP100錠：4987060304629
PTP500錠：4987060304636
PTP700錠：4987060304643
PTP1000錠：4987060304650
100mg：PTP100錠：4987060304667
8. 薬価収載日 2012年6月22日
9. 発売日 2012年6月22日

<製品概要>

1. 製品名 和名：ピオグリタゾン錠 15mg・30mg 「杏林」
洋名：PIOGLITAZONE Tablets 15mg・30mg“KYORIN”
2. 一般名 ピオグリタゾン塩酸塩
3. 効能・効果 2型糖尿病
ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る。
 1. ①食事療法、運動療法のみ
 - ②食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用
 - ③食事療法、運動療法に加えて α -グルコシダーゼ阻害剤を使用
 - ④食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用
2. 食事療法、運動療法に加えてインスリン製剤を使用
4. 用法・用量
 1. 食事療法、運動療法のみの場合及び食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤又 α -グルコシダーゼ阻害剤若しくはビグアナイド系薬剤を使用する場合
通常、成人にはピオグリタゾンとして15～30mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、性別、年齢、症状により適宜増減するが、45mgを上限とする。
 2. 食事療法、運動療法に加えてインスリン製剤を使用する場合
通常、成人にはピオグリタゾンとして15mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、性別、年齢、症状により適宜増減するが、30mgを上限とする。
5. 薬価 15mg 1錠：33.6円
30mg 1錠：67.1円
6. 包装 15mg：PTP包装 100錠、500錠
30mg：PTP包装 100錠、500錠
7. JANコード 15mg：PTP100錠：4987060304100
PTP500錠：4987060304124
30mg：PTP100錠：4987060304148
PTP500錠：4987060304162
8. 薬価収載日 2012年6月22日
9. 発売日 2012年6月22日

<製品概要>

1. 製品名 和名：ピオグリタゾンOD錠15mg・30mg「杏林」
洋名：PIOGLITAZONE OD Tablets 15mg・30mg “KYORIN”
2. 一般名 ピオグリタゾン塩酸塩
3. 効能・効果 2型糖尿病
ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る。
 1. ①食事療法、運動療法のみ
 - ②食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用
 - ③食事療法、運動療法に加えて α -グルコシダーゼ阻害剤を使用
 - ④食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用
 2. 食事療法、運動療法に加えてインスリン製剤を使用
4. 用法・用量
 1. 食事療法、運動療法のみの場合及び食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤又 α -グルコシダーゼ阻害剤若しくはビグアナイド系薬剤を使用する場合
通常、成人にはピオグリタゾンとして15～30mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、性別、年齢、症状により適宜増減するが、45mgを上限とする。
 2. 食事療法、運動療法に加えてインスリン製剤を使用する場合
通常、成人にはピオグリタゾンとして15mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、性別、年齢、症状により適宜増減するが、30mgを上限とする。
5. 薬価 15mg 1錠：33.6円
30mg 1錠：67.1円
6. 包装 15mg：PTP包装 100錠、500錠
30mg：PTP包装 100錠、500錠
7. JANコード 15mg：PTP100錠：4987060304186
PTP500錠：4987060304209
30mg：PTP100錠：4987060304216
PTP500錠：4987060304230
8. 薬価収載日 2012年6月22日
9. 発売日 2012年6月22日

<製品概要>

1. 製品名 和名：グリメピリド錠0.5mg「杏林」
洋名：GLIMEPIRIDE Tablets 0.5mg“KYORIN”
2. 一般名 グリメピリド
3. 効能・効果 2型糖尿病(ただし、食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る。)
4. 用法・用量 通常、グリメピリドとして1日0.5～1mgより開始し、1日1～2回朝または朝夕、食前または食後に経口投与する。維持量は通常1日1～4mgで、必要に応じて適宜増減する。なお、1日最高投与量は6mgまでとする。
5. 薬価 0.5mg1錠：8.7円
6. 包装 0.5mg：PTP包装 100錠、500錠
7. JANコード 0.5mg：PTP100錠：4987060304674
PTP500錠：4987060304681
8. 薬価収載日 2012年6月22日
9. 発売日 2012年6月22日